



アクロス株式会社 様

導入機種 → PJP-25UR / 2台

導入時期 → 2007年12月

基本構成 → 名古屋本社と東京事業所にPJP-25URを導入、
Lotus Sametimeと連携させスムーズな遠隔会議を実現

会社概要

設立	2003年6月
資本金	2200万円
事業内容	業務パッケージやソフトウェアの企業導入を中心としたITソリューションサービス事業
所在地	本社:愛知県名古屋千種区内山3-10-17 今池セントラルビル8F 東京事業所:東京都中央区日本橋箱崎町20-1 アンソレイエ3F
参加団体	ノーコンソーシアム理事、中部ドミニオン研究会事務局長、IBMユーザ研究会、ユーオスグループ(UOS)会員
URL	http://www.acro-x.com/

Lotus SametimeとPJP-25URを連携させた遠隔会議で 高度な情報共有によるスピード経営を実現しています。

PJP導入の背景

簡易型マイクスピーカの
音質の悪さが大きな課題に。

- 拠点間の迅速な会議が必要
- Lotus SametimeでWeb会議構築
- 音質の諸課題を解決したPJP-25UR

アクロス様は、IBMのミドルウェア (Lotus NotesやLotus Sametimeなど) に特化した技術とサービスを特長とする、今注目のベンチャー企業です。2003年に名古屋を本社として会社を設立、2006年3月には東京事業所を開設し、急成長を続けています。名古屋・東京間の会議は当初、資料のメール送信と電話で行われていました。しかし電話料金がかさむことに加え、スピード経営を実現するために複数人数による資料共有や会議の必要性が高まったため、Lotus Sametimeのeミーティング機能によるWeb会議を導入しました。その際音声は簡易型マイクスピーカを使っていましたが、マイクに口を近づける煩雑さや音切れ・エコーによるストレスなど、音質の悪さによる問題が噴出。こうした課題を解決するために、2007年12月にPJP-25URが導入されました。

PJPを選択した理由

PJP-25URにより遠隔会議に
必要不可欠な高音質が実現。

- 音切れやエコーのない快適さ
- 誰でも使える簡単なUSB接続
- skype排除で内部統制にも貢献

同社が遠隔会議システムとしてLotus SametimeとPJP-25URを選択した理由。それはまず、Lotus Sametimeでリアルタイムの画面・資料共有が出来ること。そしてPJP-25URでスムーズな双方向の同時会話が可能となったこと。この2つの組み合わせにより、高音質な遠隔会議が実現しました。ベンチャー企業である同社にとって、複数人数が迅速に資料と情報を共有し、双方向会話により認識を共通化させることは、極めて重要な経営課題でした。またセキュリティリスクを伴うSkypeやインスタントメッセージを排除してセキュアな環境下で遠隔会議が実現できることや、導入コストの安さ、難しい設定が不要なくUSB接続だけで簡単に使える操作性の良さなども決め手となりました。まさに同社のニーズに合致した、最適な音声会議ソリューションが実現したのです。

PJP導入の成果

業務の効率化に貢献するとともに
新しいワークスタイルも実現。

- 情報共有による業務効率化
- 全社員による共通意識の形成
- 社内コミュニケーションの根幹に

同社は現在、隔週月曜日の午前中に全社員参加によるWeb会議を実施しています。名古屋本社の約20名と東京事業所の約10名が出席し、営業・技術・各種プロジェクトなど様々なテーマの報告や議論が行われています。その他、数人ずつのミーティングでも頻繁に活用されており、Lotus SametimeとPJP-25URによる遠隔会議システムは同社のコミュニケーションの根幹を支えるようになりました。「会議が格段にしやすくなった」「スクリーンに映し出された資料を共有しながらの双方向会話は、まるで同じ部屋で会議をしているみたい」など、社員からも高く評価。こうした成果を踏まえて、同社は今後、Lotus SametimeとPJP-25URによる業務効率化と新しいワークスタイルの提案を進めていくとしています。

ご購入いただいた機種

PJP-25UR

希望小売価格:63,000円(本体価格 60,000円)
JANコード:F49 80693 23383 2

小型で軽量、可動式マイクアームで多彩な使い方に対応。
高音質で操作性抜群のWeb会議用マイクスピーカー!



Lotus SametimeとPJP-25URの連携で、 多地点・多人数の快適な遠隔会議を簡単に実現。 会議スタイルを変革する画期的ソリューションです。

お客様の声

「資料共有機能」と「音声」があれば、遠隔会議は十分に可能。
Lotus SametimeとPJP-25URの組み合わせは、最適なソリューションです。

「Lotus SametimeとPJP-25URの組み合わせによる遠隔会議の効果は、予想以上のものでした。資料を共有して同時会話をすることで、営業アイデアの創出、問題の早期発見、迅速なクレーム対応、経験者による的確な助言など、業務の質向上や顧客満足向上に大きく役立っています。一般に、相手の顔が見えないとコミュニケーションしづらいと思われるかもしれませんが、実際には資料が共有でき、声が聞こえればまったく問題はありません。PJP-25URの音質は非常に良く、笑い声や雰囲気もしっかりと伝わり、臨場感は抜群なのです。難しい設定も必要ありませんし、インターネットとLotus Notesの環境があれば30万円程度から導入できます。Lotus SametimeとPJP-25URによる遠隔会議は、今後日本の企業の会議スタイルを大きく変える可能性を秘めている。いま強くそう感じています。」



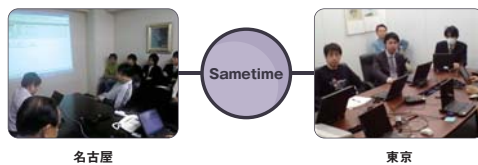
カスタマーリレーション
グループ東日本統括
取締役 木村 隆 様

アクロス様のPJP-25UR活用

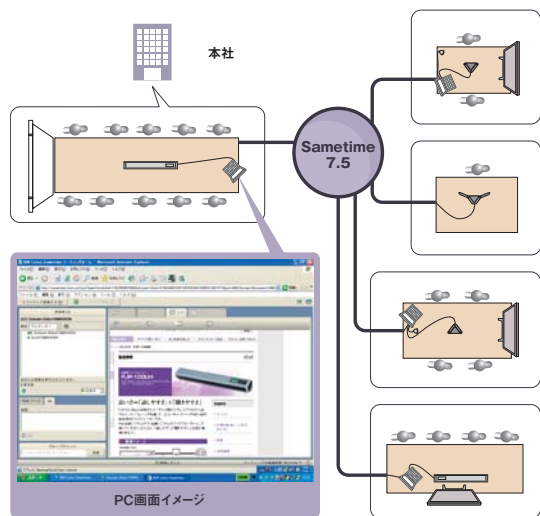
8kHzの広帯域による、多地点・多人数の遠隔会議が実現。
全員参加のミーティングでも臨場感あふれる会話が可能です。

隔週月曜日の午前中に開催されるアクロス様のWeeklyミーティングは、東京・名古屋の会議室に全社員が集まります。白い壁面にプロジェクタで資料が映写され、大テーブルの中央にPJP-25URが置かれた状態でスタート。役員・営業・技術・総務から各種報告が行われ、活発な議論が交わされています。Lotus Sametimeは8kHzの広帯域であることに加え、Voiceチャットはpeer to peer接続で遅延が少ないため、そこに広帯域エコーキャンセラーを搭載した高性能会議用マイクスピーカー/PJP-25URを組み合わせること、多地点・多人数による円滑な遠隔会議が実現します。

Weekly Meeting風景



Lotus SametimeとPJP-25URによる遠隔会議の特長



① 多人数での出席が可能

同一拠点から複数人数で会議に参加する場合、従来は隣の人もヘッドセットで会話をしていましたが、PJP-25URを使えばヘッドセットは不要。隣の人も多地点の相手とも、普通に会話ができます。

② 簡単接続

PJP-25URを使うには、USBでPCに接続するだけ。ソフトのインストールなどは不要、誰でもすぐに使える直感的なインターフェースです。

③ 話しやすく、聞きやすい

ヤマハの音響技術を結集したPJP-25URは、高い集音・再生能力を保持しています。またヤマハ独自の適応型エコーキャンセラー搭載により、音切れないスムーズな会話が可能です。

④ Web会議も簡単に実現

Lotus Sametimeのeミーティング機能により、資料や画面を共有できるため、Web会議も簡単に開催できます。

⑤ 単一インターフェースで簡単操作

Lotus Sametimeの在席確認やチャットの画面から、PJP-25URを使った音声会議への移行がシームレスにできるため、ユーザは単一インターフェースで簡単に操作できます。

⑥ 管理運用や内部統制を効率化

グループウェアとWeb会議システムを統合できるため、機材IDの管理が極めて簡単になります。またセキュリティリスクを伴うインスタントメッセージやSkype、管理が難しかったASP型のWeb会議などを排除することで、企業の内部統制上の課題も解決できます。

PJP-25URの概要

- 寸法 / 229(幅)×152(奥行)×34(高さ)mm ● 重量 / 570g ● 電源 / USBバスパワー駆動、セルフパワー駆動(ACアダプタ別売) ● 用途 / 会議用マイクスピーカー
- 音声インターフェース / USB2.0 Full Speed、アナログ入出力各1系統(ステレオミニジャック) ● 周波数帯域 / 300~20000Hz(ステレオ再生時)
- 本体スピーカー / 2個、モノラル再生、ステレオ再生(スピーカーのみ使用時) ● 本体マイク / アレマイク(4個*3列)
- その他機能 / 適応型エコーキャンセラー、マイクアレイ制御、スピーカーステレオ再生、ファームウェアリビジョンアップ(PCよりUSBで転送)



安全に関するご注意 ● 本製品の設置、ご使用に関しましては取扱説明書などに記載されている注意事項や禁止事項をよくお読みの上、必ずお守りください。



感動を・ともに・創る

プロジェクトフォンお客様ご相談センター

■ お電話によるお問い合わせ先 ☎ 053-460-2822 ■ FAXによるお問い合わせ先 ☎ 053-460-2829

ご相談受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00(土・日・祝日、弊社定休日、年末年始は休業とさせていただきます。)

◎ 会議システム プロジェクトフォンの最新情報はこちら <http://www.yamaha.co.jp/projectphone/>

ECO-PRINT このパンフレットは無極薄漂白(ECP)パルプを
使用しています。

再生紙 このパンフレットは再生紙と大豆油インクを使用しています。